

令和元年度クラブ奨励委員会報告

クラブ奨励委員会委員長 石谷 虎次郎

本年度も、同窓会の皆様には日頃より、本校部活動に対し多大なご支援・ご協力を頂き、誠に有難うございました。

令和元年度事業報告

- 一、各部活への用品等の寄付
- ・バドミントン部(シャトル)
 - ・柔道部(スクリーン他)
 - ・剣道部(竹刀・木刀)
 - ・男子ソフトテニス部(アウトドアチェア・ウォータージャグタンク他)
 - ・女子ソフトテニス部(吸水スポンジ・テニスボール他)
 - ・茶道部(茶筌)
- 二、静商部活動外部指導者への支援金の配布

学校より提出されたりリストにより、運動部及び文化部含め21名の外部指導者に対し支援金をお贈り致しました。

令和二年度事業計画

- 一、各部活への用品等の寄付
- ・情報処理
 - ・簿記
 - ・チアリーダー
 - ・応援
 - ・陸上
 - ・サッカー
- 以上の6部活を予定
- 二、静商部活動外部指導者への支援金の配布
- 学校より提出されるリストに

・社会状況をみながら実施する。

四、部活の指導者と話し合い、情報交換を行い生徒募集に協力する。

より運動部・文化部の外部指導者に支援金をお贈ります。

三、各大会の応援、練習の観戦、見学をする。

令和元年度教育振興委員会報告

教育振興委員会委員長 鈴木 雅之

令和元年度事業報告

- ◎生徒奨励事業
- 一、全国大会等への派遣助成
- (1)全国大会 二十九名
- 合計 二九〇、〇〇〇円
- 水泳(10)、情報処理(15)、美術(1)、簿記会計(1)、バドミントン(2)
- (2)東海大会 一六三名
- 合計 四八九、〇〇〇円
- 水泳(26)、女子ソフト(8)、軟式野球(45)、硬式野球(20)、情報処理(15)、簿記会計(26)、課題研究(13)、ワープロ(10)
- 二、優秀生徒表彰
- (1)学術文化功労賞 4名
- 〔功績概要〕学業成績優秀者・難関検定試験合格者
- (2)スポーツ功労賞 4名
- ・全国大会出場者

ソフトテニス・水泳

(3)特別功労賞 該当者なし

◎教育活動支援事業

一、難関検定試験合格向上への支援

(1)支援実績

外部講師の雇用助成・自学自習のためのWeb教材等の購入助成等

(2)難関検定試験名と合格状況(一内は昨年度合格者数)

①日商簿記 2級 37名(20名)

②応用情報技術者試験 1名(2名)

③基本情報技術者試験 3名(12名)

④英検 2級 9名(4名)

◎生徒主体事業への支援

一、支援対象・課題研究授業

課題研究授業とは、年度当初に様々な研究テーマが

文武芸で活躍する

百二十二年の歴史と伝統に敬意



校長 金親 德行

創立百二十二年の歴史と伝統があり、静岡県商業教育の拠点校である静岡商業高校に勤務できることを幸せに思うとともに、その責任の重さを感じています。微力ではありますが、静商の更なる飛躍・発展のために教職員とともに全力で取り組んで行きますので、今後ともご支援をよろしくお願い致します。

令和二年度は、新型コロナウィルス感染症の影響

示され、それらのテーマから研究したいものを選び、小集団に分かれ問題を解決していく授業である。

(1)支援プロセス

支援価値があるか否かを判断するために、各研究の目的や効果を伺うためのプレゼン(6/21)に参加し各研究の内容について分析↓

(2/3) 研究成果発表会

一、全国大会出場 未定(例年30〜40名)

(2)東海大会 未定(例年150名前後)

二、優秀生徒表彰

(1)学術文化功労賞

〔功績概要〕学術・文化の分野において優秀な成績をおさめたもの

(2)スポーツ功労賞

〔功績概要〕スポーツの分野において優秀な成績をおさめたもの

(3)特別功労賞

〔功績概要〕右記以外で特に功績等が顕著なもの

◎教育活動支援事業

一、難関検定合格向上への支援

(1)支援内容

外部講師の雇用助成・自学自習のためのWeb教材等の購入助成

(2)難関検定合格目標

(一)内は前年比

①日商簿記 2級 40名以上

(昨年度37名↓1割増)

②応用情報技術者試験 2名(昨年度1名↓2倍)

③基本情報技術者試験 6名(昨年度3名↓2倍)

④実用英語検定2級 10名以上

(昨年度9名↓2桁)

◎生徒主体事業への支援

一、支援対象・課題研究授業

静商では商業の魅力が実感でき、研究が主体の授業が好評を得ている。

年度当初に様々な研究テーマ(講座)が示され、生徒はそのテーマから研究したいものを選択し、小集団に分かれる。あくまでも生徒が主体となつて、課題解決を目指す授業である。基礎的

令和二年度事業計画

- ◎生徒奨励事業
- 一、全国大会等への派遣助成
- (1)全国大会出場 未定(例年30〜40名)
- (2)東海大会 未定(例年150名前後)
- 二、優秀生徒表彰
- (1)学術文化功労賞
- 〔功績概要〕学術・文化の分野において優秀な成績をおさめたもの
- (2)スポーツ功労賞
- 〔功績概要〕スポーツの分野において優秀な成績をおさめたもの
- (3)特別功労賞
- 〔功績概要〕右記以外で特に功績等が顕著なもの
- ◎教育活動支援事業
- 一、難関検定合格向上への支援
- (1)支援内容
- 外部講師の雇用助成・自学自習のためのWeb教材等の購入助成
- (2)難関検定合格目標
- (一)内は前年比
- ①日商簿記 2級 40名以上
- (昨年度37名↓1割増)
- ②応用情報技術者試験 2名(昨年度1名↓2倍)
- ③基本情報技術者試験 6名(昨年度3名↓2倍)
- ④実用英語検定2級 10名以上
- (昨年度9名↓2桁)
- ◎生徒主体事業への支援
- 一、支援対象・課題研究授業
- 静商では商業の魅力が実感でき、研究が主体の授業が好評を得ている。
- 年度当初に様々な研究テーマ(講座)が示され、生徒はそのテーマから研究したいものを選択し、小集団に分かれる。あくまでも生徒が主体となつて、課題解決を目指す授業である。基礎的

静商ギャラリ運営委員会報告

静商ギャラリ運営委員長 石田 康典

令和元年度事業報告

- 《ギャラリ運営委員会会議》
- 第一回委員会
- ・日時：平成三十一年四月
 - ・会場：同窓会会議室
 - ・出席者：六名
- 小塩菜央館長(3年生)、竹下京花副館長(3年生)、駒井紗香副館長(2年生)、池ヶ谷先生美術部顧問、赤石会長、石垣ギャラリ副委員長
- ①静商ギャラリの運営について
- ②「追い陽」の修復について
- ③「企画展」パンフレットの有効利用について
- 日時：令和元年七月十二日金 16時〜17時
- ・会場：同窓会会議室
- ・出席者：七名
- 小塩菜央館長(3年生)、竹下京花副館長(3年生)、駒井紗香副館長(2年生)、池ヶ谷先生美術部顧問、赤石会長、石垣ギャラリ副委員長、石田ギャラリ委員長

令和二年度事業計画

- 一、今年度の事業計画、進捗状況
- ①今年度の事業計画、進捗状況
- ②海野記念館の見学について
- ③「追い陽」の展示場所の検討
- ④10月より新体制として活動する
- ⑤在校生に「カエルの館」の認識度アップのための方策及び利用実態
- 第三回委員会
- 日時：令和元年十一月十四日水 16時〜17時
- ・会場：同窓会会議室
- ・出席者：六名
- ①第2回の協議内容について再度確認
- ②「カエルの館」の認識度アップのための具体的な試み
- ③北川民次絵画、贈呈式及び講演会について

《北川民次絵画関係》

- 一、北川民次絵画を学校に贈呈するために、瀬戸市訪問
- 日時：2019年11月9日(土)
- ・会場：瀬戸信用金庫アートギャラリー、北川民次アトリエ、瀬戸市美術館
- ・参加者：赤石同窓会長、中澤学校長他5名

ビジネススキルを身に付けた上で、それらを活かし、観察・発見・発想を繰り返す体験は大変意義深いため、学校と調整を図りながら必要な支援をしていく。

(1)令和二年度課題研究グループ一覧と研究概要

①「しぞーおか」地域研究

老若男女が笑顔で集まる「しぞーおか」の理想の姿を徹底追及する

②しぞおか茶応援プロジェクト

高校生ならではのアイデアで静岡茶の販売促進策を考える

③ビジネスアイデア研究

企業家を目指し、今、日本や静岡に足りない物を形にする

④NIE研究

新聞に興味・関心を持ち、ビジネスにいかに関用するかを研究する

⑤デジタルサイネージ研究

デジタルサイネージ(電子看板)を活用した情報発信方法を研究する

⑥CM研究

人の心を動かすCMの共通点は？高校生目線で作成していく

⑦ライフ&マネー研究

夢や目標をかなえるための人生プランとマネープランを研究する

⑧SEIHOファンクラブ研究

静商SEIHOなファンを増やす活動。今年は近隣地域を魅了する

⑨ヒット商品研究

ヒットするには理由がある。地域活性化のヒントを考察

⑩静岡産業研究

静岡の魅力を生産面から研究。地元を愛する高校生のアイデアは？

①瀬戸市美術館長服部文孝氏に講演のお願い

②北川民次絵画を鑑賞

二、北川民次絵画を学校に贈呈するための事前打合せ

日時：令和元年十一月十一日水 13時30分〜14時30分

・会場：同窓会会議室

・出席者：四名

赤石会長、東海林副校長、石垣ギャラリ副委員長、中山事務局長

①「静商ギャラリ看板」設置場所(正面玄関)の確認

②北川民次絵画、贈呈式及び講演会に伴う当日の運営・役割分担の確認

③目録及びパンフレットの作成

④出席者の確認

三、北川民次絵画、贈呈式及び記念講演会開催

日時：令和元年十二月十八日水 10時〜15時

・会場：静岡商業高校、同窓会会議室

①贈呈式

来賓：学校関係者、同窓会関係者 三十六名出席

②記念講演会

全校生徒、教職員、同窓会関係者 約九〇〇名聴講

③座談会

④「北川民次との会話」パンフレットの配布(全校生徒、職員、関係者)

⑤「静商ギャラリ看板」の設置

令和二年度事業計画

- 一、静商ギャラリ運営等に関し、サポートする。
- 静商ギャラリ委員会活動内容
- ・かえるの館キャラクターグッズの作成の検討
 - ・かえるの館入口の看板製作
 - ・島田大井川「海野光弘記念館」見学の検討
 - ・海野光弘記念館の管理
- 館長 駒井紗花(3年美術部)
- 東原綾花(3年美術部)
- 宮永可愛(2年美術部)
- 二、「追い陽、縁遠し」の掲示場所の検討及び変更
- 三、「企画展」パンフレットの有効利用を学校と協力
- 四、委員会開催予定
- 六月、八月、十一月、三月